

# 【セブン銀行】節電の取り組みー2011年夏

ATMサービスで、オフィスで、家庭で、  
全社をあげて節電に取り組んでいます。

2011年夏の電力供給不足について、政府や産業界は、企業・国民に広く節電を呼びかけています。  
セブン銀行では、こうした要請に応えるため、計画的に節電ができるよう、さまざまな取り組みを推進しています。

1台あたり  
**15%**  
節電

## ATMサービスにおける節電

セブン銀行の電力使用量の多くはATMサービスの提供によるものです。

そこで、お客さまにご不便をおかけすることなく節電ができるよう、さまざまな工夫を通じて昨年比1台当たり15%の節電を実施していきます。

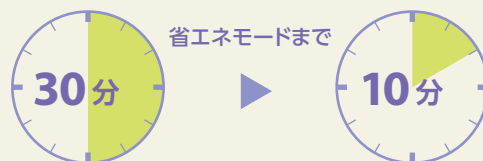
### 1. ATMのセカンドディスプレイの明るさを調整

ATM上部にあるセカンドディスプレイの画面輝度を引き下げています(暗くなるよう調整しています)。



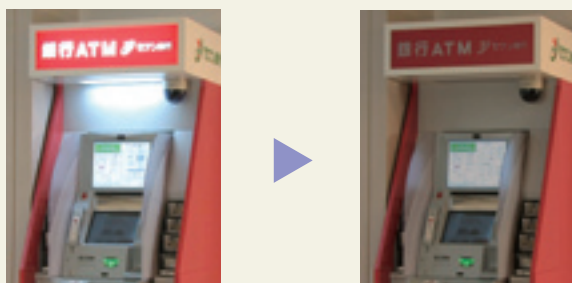
### 2. ATMの省エネモードの時間を長くなるよう調整

現行のATMは通常、30分間ご利用がないと省エネモードになりますが、この時間を10分間に短縮し、節電時間を長くしています(第3世代ATMは常時省エネモードで稼働)。



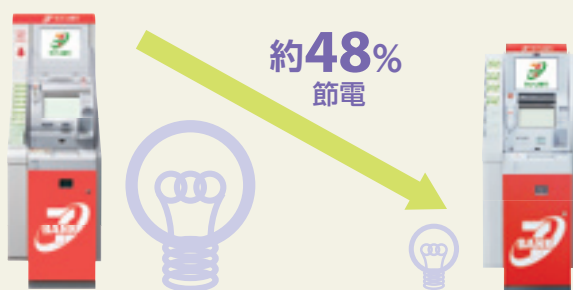
### 3. ATMのブース照明を消灯

イトーヨーカドーなどATMコーナーにブースがある場所は原則、照明を消しています。



### 4. 第3世代ATMへの移行を実施

現行機に比べて約48%節電できる第3世代ATMに入れ替えます。



## オフィスでの節電

3月11日の地震発生後から、オフィスの蛍光灯の半減やOA機器の共用による稼働台数削減などの工夫を重ねています。また、6月からはオフィスの冷房温度を28℃とし、クールビズを実施しています。オフィス全体で昨年比20%の節電を目指しています。



## 家庭での節電

各家庭・個人での節電を支援するために、節電をテーマにした環境研修を開催しています。また、セブン&アイHLDGS.グループが実施する「節電応援キャンペーン」に積極的に参加しています。

